

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 7 区分
【発行日】令和 7 年 3 月 21 日(2025.3.21)

【国際公開番号】WO2022/200230
【公表番号】特表 2024-510818(P2024-510818A)
【公表日】令和 6 年 3 月 11 日(2024.3.11)
【年通号数】公開公報(特許)2024-045
【出願番号】特願 2023-558610(P2023-558610)
【国際特許分類】

10

B 6 6 C 11/04(2006.01)

B 6 6 C 23/06(2006.01)

B 6 6 C 23/52(2006.01)

【F I】

B 6 6 C 11/04

B 6 6 C 23/06

B 6 6 C 23/52

【手続補正書】
【提出日】令和 7 年 3 月 12 日(2025.3.12)

20

【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

船体と、デッキと、クレーンとを備える洋上クレーン船舶であって、
前記クレーンが、
前記船舶の前記船体に取り付けられたかまたは前記船体と一体に形成された架台と、
上部構造であって、垂直回転軸線を中心とした前記架台に対する前記上部構造の回転の
ために前記架台によって回転自在に支持され、前記上部構造がブーム接続部材を備える、
上部構造と、

30

長手方向軸線を有し、枢動端部と先端部との間の長さが 60 メートル～200 メートル
であるブームであって、前記枢動端部が、前記ブームが水平ブーム枢動軸線を中心として上下
に枢動可能となるように前記ブーム接続部材に接続され、前記ブームの前記長さが、水平
休止位置において、前記先端部が前記船舶の前記船体の外周の外側に突出するような長さ
である、ブームと、

前記ブームを前記水平休止位置に支持するためのブームレストと、

前記ブームを前記水平ブーム枢動軸線を中心に枢動させるためのブーム起伏アセンブリ
であって、ブーム起伏ウインチと、前記ブームまで延びる細長い起伏部材とを備える、ブ
ーム起伏アセンブリと、

40

主吊上ウインチと、少なくとも 1 つの関連付けられた主吊上ケーブルと、ヘッド構造に
よって支持された主吊上ブロックアセンブリとを備える、積荷を吊り上げるための主吊上
装置とを備え、

前記ヘッド構造が、前記ブーム上の前記先端部から第 2 の位置まで前記ブームの一部に
沿って摺動可能な移動ヘッド構造であり、前記ブームの前記水平休止位置及び前記移動ヘ
ッド構造の前記第 2 の位置において、前記主吊上ブロックアセンブリが前記船舶の前記デ
ッキの上方に位置決めされる

ことを特徴とする、洋上クレーン船舶。

50

【請求項 2】

主吊上ブロックアセンブリ支持体が前記船舶の前記デッキ上に設けられ、前記ブームの前記水平休止位置及び前記主吊上ブロックアセンブリの前記第 2 の位置では、前記主吊上ブロックアセンブリが、前記主吊上ブロックアセンブリ支持体と位置合わせされる、請求項 1 に記載の洋上クレーン船舶。

【請求項 3】

前記移動ヘッド構造を前記ブームに沿って摺動させるためにヘッド駆動部が設けられる、請求項 1 に記載の洋上クレーン船舶。

【請求項 4】

前記移動ヘッド構造が、前記ブームの前記先端部で、好ましくは前記移動ヘッド構造の前記第 2 の位置でも前記ブームに取外し可能に固定可能である、請求項 1 に記載の洋上クレーン船舶。 10

【請求項 5】

補助吊上ブロックを含むジブが前記移動ヘッド構造に接続され、前記ブームに沿って前記移動ヘッド構造とともに摺動可能である、請求項 1 に記載の洋上クレーン船舶。

【請求項 6】

前記主吊上ブロックアセンブリが、水平枢動構造を中心に前記移動ヘッド構造によって枢動可能に支持される、請求項 1 に記載の洋上クレーン船舶。

【請求項 7】

前記ブーム上の前記第 2 の位置が、前記ブームの前記長さの 50% ~ 90% の前記枢動端部からの距離にある、請求項 1 に記載の洋上クレーン船舶。 20

【請求項 8】

前記ブームが、中空箱構造として具現化される、請求項 1 に記載の洋上クレーン船舶。

【請求項 9】

前記移動ヘッド構造の前記第 2 の位置と前記先端部との間のブーム部分が取外し可能であり、好ましくは前記船舶のデッキ上に一時的に置くことができる、請求項 1 に記載の洋上クレーン船舶。

【請求項 10】

前記細長い起伏部材が前記移動ヘッド構造に接続され、前記ブームに沿って前記移動ヘッド構造とともに摺動可能である、請求項 1 に記載の洋上クレーン船舶。 30

【請求項 11】

前記細長い起伏部材が、前記ブームの前記先端部に固定された端部と、前記移動ヘッド構造の前記第 2 の位置の前記主吊上ブロックアセンブリとは反対側の第 2 の起伏位置で前記ブームに取付け可能な補助構造とを備える、請求項 1 に記載の洋上クレーン船舶。

【請求項 12】

請求項 1 から 11 の 1 つ以上に記載の洋上クレーン船舶を操作するための方法。

【請求項 13】

前記方法が、

前記ブームの前記先端部に固定された前記移動ヘッド構造を含む洋上クレーン船舶を提供するステップと、 40

前記ブームを前記ブーム起伏アセンブリによって前記水平休止位置に枢動させるステップと、

前記ブームを前記ブームレストに支持するステップと、

前記移動ヘッド構造を前記先端部から取り外すステップと、

前記移動ヘッド構造を前記ブームに沿って前記先端部から前記ブーム上の前記第 2 の位置まで摺動させるステップと

を含む、請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

前記クレーンが代替動作位置に移動され、前記方法が、

前記移動ヘッド構造を前記先端部から取り外すステップと、 50

前記主吊上ブロックアセンブリを含む移動ヘッド構造を前記ブームに沿って前記先端部から前記ブーム上の前記第 2 の位置まで摺動させるステップと、

前記移動ヘッド構造を前記第 2 の位置で前記ブームに固定するステップと、

前記移動ヘッド構造を含む前記クレーンを前記第 2 の位置で操作するステップとを含む、請求項 1 2 に記載の方法。

【請求項 1 5】

クレーン、

架台及び上部構造であって、前記上部構造が垂直回転軸線を中心とした前記架台に対する前記上部構造の回転のために前記架台によって回転自在に支持され、前記上部構造がブーム接続部材を備える、架台及び上部構造と、

10

長手方向軸線を有し、枢動端部と先端部との間の長さが 6 0 メートル～2 0 0 メートルであるブームであって、前記枢動端部が、前記ブームが水平ブーム枢動軸線を中心に上下に枢動可能となるように前記ブーム接続部材に接続されている、ブームと、

前記ブームを前記水平休止位置に支持するためのブームレストと、

前記ブームを前記水平ブーム枢動軸線を中心に枢動させるためのブーム起伏アセンブリであって、ブーム起伏ウインチと、前記ブームまで延びる細長い起伏部材とを備える、ブーム起伏アセンブリと、

主吊上ウインチと、少なくとも 1 つの関連付けられた主吊上ケーブルと、ヘッド構造によって支持された主吊上ブロックアセンブリとを備える、積荷を吊り上げるための主吊上装置とを備え、

20

前記ヘッド構造が、前記ブーム上の前記先端部から第 2 の位置まで前記ブームの一部に沿って摺動可能な移動ヘッド構造であり、前記先端部で、及び、前記移動ヘッド構造の前記第 2 の位置で前記主吊上ブロックアセンブリとは反対側の第 2 の起伏位置でブームに係合可能である、

ことを特徴とする、クレーン。

【請求項 1 6】

前記ブームが、前記移動ヘッド構造の前記第 2 の位置で補強されており、前記主吊上ブロックアセンブリを含む前記移動ヘッド構造の荷重を前記ブーム起伏アセンブリに伝達することを可能し、前記移動ヘッド構造の前記第 2 の位置で前記主吊上ブロックアセンブリとは反対側の前記第 2 の起伏位置での起伏を可能とする、請求項 1 5 に記載のクレーン。

30

【請求項 1 7】

前記細長い起伏部材が、前記移動ヘッド構造に接続され、前記ブームに沿って前記移動ヘッド構造とともに摺動可能である、請求項 1 5 に記載のクレーン。

【請求項 1 8】

前記細長い起伏部材が、前記ブームの先端部に固定された端部と、前記移動ヘッド構造の前記第 2 の位置の前記主吊上ブロックアセンブリとは反対側の前記第 2 の起伏位置で前記ブームに取付け可能な補助構造と、を備える、請求項 1 5 に記載のクレーン。

【請求項 1 9】

前記細長い起伏部材の端部が、前記ブームから取外し可能であり、前記先端部で、及び、前記移動ヘッド構造の前記第 2 の位置前記の主吊上ブロックアセンブリとは反対側の前記第 2 の起伏位置で前記ブームに取り付けることができる、請求項 1 5 に記載のクレーン

40

【請求項 2 0】

クレーンを代替動作位置に移動させる方法であって、

前記移動ヘッド構造を前記ブームの前記先端部に固定した、請求項 1 5 に記載されたクレーンを提供するステップと、

前記移動ヘッド構造を前記先端部から取り外すステップと、

前記移動ヘッド構造を前記ブームに沿って前記ブーム上の前記先端部から前記第 2 の位置まで摺動させるステップと、

前記移動ヘッド構造を前記第 2 の位置で前記ブームに固定するステップと、

50

前記移動ヘッド構造を含む前記クレーンを前記第 2 の位置で操作するステップと
を含む、方法。

10

20

30

40

50